

●一 般

⑦ 金賞 郡山吹奏楽団

オ 第30回県演劇コンクール兼第1回県演劇祭

(ア) 期 日 昭和51年11月26日～28日

(イ) 会 場 相馬市民会館

(ウ) 共 催 県教育委員会、県演劇協議会、県高校演劇連盟、相馬市教育委員会

(エ) 出場団体 高校 13 一般の参加なし

(オ) 入賞校

最優秀賞 相馬女子高校

優秀賞 安積女子高校

努力賞 小名浜高校、白河女子高校

カ 第19回東北吹奏楽コンクール

(ア) 期 日 昭和51年10月9日～10日

(イ) 会 場 県文化センター

(ウ) 共 催 県教育委員会、(社)全日本吹奏楽連盟
東北支部、福島市教育委員会、朝日新聞社

(エ) 出場団体

中学校 21 高校 21 大学 6

一般 4 職場 2 計 54

(オ) 本県関係入賞団体

⑦ 金賞 郡山吹奏楽団(全国コンクールに出場)

キ 第29回全日本合唱コンクール東北大会

(ア) 期 日 昭和51年10月23日～24日

(イ) 会 場 県文化センター

(ウ) 共 催 県教育委員会、(社)全日本合唱連盟東北支部、福島市教育委員会、朝日新聞社、福島県合唱連盟

(エ) 出場団体

高校 49 大学 7 一般 14 職場 3

(オ) 本県関係入賞団体

⑦ 高校の部

●金賞 福島高校、福島西女子高校、安積女子高校、郡山女子高校

●銀賞 福島北高校、保原高校、福島女子高校

●銅賞 川俣高校、会津高校、会津女子高校、

① 大学の部 なし

② 職場の部 なし

③ 一般の部

●金賞 FMC混声合唱団

●銀賞 女声合唱団L

⑤ 第16回県展選抜展

ア 主 催 文 化 庁

イ 期 日 昭和52年2月1日～6日

ウ 会 場 東京都美術館

エ 本県関係出品者

高 橋 俊 子 (日本画)

相 田 幸 男 (洋 画)

石 川 大 浩 (書)

(5) 國際文化交流

本年度の国際文化交流事業として、米国オハイオ州国際親善音楽団演奏会の共催と、エクアドル国立ロハ大学音楽

団の招へい公演を実施した。両事業とも、音楽をとおしての国際交流で、両国音楽の紹介と県民との交歓により、国際理解と親善を深めた。

① オハイオ州国際親善音楽団演奏会

当音楽団の来県は、両国ロータリークラブをとおしての国際交流事業として、FMC混声合唱団を中心とした、本県合唱団の2度にわたる訪米演奏に対する交流事業で、昭和44年、47年に次いで3度目の来県であった。

〈日 程〉

8月3日 歓迎レセプション・演奏会福島県文化センター

5日 演奏会 会津若松市民会館

6日 演奏会 いわき市平市民会館

② エクアドル・ロハ芸術音楽大学民族アンサンブル演奏会
南米エクアドル国において救国の英雄として、今なお全國民が敬愛の念を寄せている、本県が生んだ世界的の聖人野口英世博士の生誕百年に当たり、エクアドル国をあげての生誕百年記念事業の一環として、ロハ芸術音楽大学民族アンサンブルが来日したのを機会に、ロハ大学総長以下36名の一行を本県に招へいし、会津若松市において演奏会を開催した。

○日 時 11月17日(火) 18時30分～21時

○会 場 会津若松市民会館

○入場者数 約700名

第3節 文化財の保護

1 保 存 事 業

(1) 文化財の調査

① 主要文化財の調査

県内に所在する主要な文化財について、県指定候補として、次のとおり指定調査を行った。なお、天鏡閣については、保存資料等作成のための調査を実施した。

市町村名	主 要 な 文 化 財	調査 担 当 者
柳 津 町	芋畑沼モリアオガエル繁殖地	蜂 谷 剛
会津坂下町	舟渡のチョウゲンボウ繁殖地	"
郡 山 市	上行合人形	岩 崎 敏 夫
須 賀 川 市	関下人形	山 口 弥 一郎 本 田 安 次 岩 崎 敏 夫
田 島 町	南会津地方の木本地質	山 口 弥 一郎
猪 苗 代 町	天 鏡 閣	草 野 和 夫

② 文化財基礎調査

ア 目 的

本県内の古社寺に保存されている絵馬について、所在状況を把握し、その保存対策の基礎資料とする。

イ 対 象

社寺等に奉納の目的をもって描かれた、いわゆる、「絵馬」と称されるもの。